

平成22年度第4回津市入札等監視委員会の会議結果報告

会議名 平成22年度第4回津市入札等監視委員会
開催日時 平成23年2月1日(火)
午後1時30分から午後3時00分まで
開催場所 津市庁舎4階庁議室
出席した者の氏名
月岡 存 委員長 (三重大学名誉教授)
伊藤 庄吉 委員 (行政書士)
滝澤 多佳子 委員 (税理士)
西川 源誌 委員 (弁護士)
玉方 良明 委員 (公認会計士)
事務局 副市長、総務部長、総務部次長、調達契約課長ほか3人
内容 1 入札・契約に関する報告について
(1) 入札及び契約手続の運用状況
(2) 指名停止措置等の運用状況
2 入札等監視業務について
(1) 入札・契約抽出事案の審議
公開又は非公開 公開
傍聴者の数 0人
担当 総務部調達契約課工事契約担当
電話番号 059-229-3122

・議事の内容 下記のとおり

1 入札・契約に関する報告について

(1) 入札及び契約手続の運用状況

Q 特になし

(2) 指名停止措置等の運用状況

Q 同じ入札談合による独占禁止法違反で指名停止となった業者であっても指名停止期間が24カ月の業者と12カ月の業者があるのはどうしてでしょうか？

A 本市の指名停止基準におきまして、独占禁止法違反で指名停止となった業者がその期間満了後10年を経過するまでの間に再度独占禁止法違反で指名停止となった場合は、指名停止期間を加重するものとする規定しているため、該当業者においては24カ月の指名停止期間となっています。

Q 指名停止となった業者には支店の業者もありますが、支店で指名停止となった場合でも本店で指名停止となった場合でもその取扱いは同じでしょうか？

A 指名停止措置は会社の場合、その法人として指名停止措置を講じていますため、その指名停止の原因が支店であっても本店であっても取

扱いに変わりはありません。支店名で指名停止となっている業者は本市の登録を支店で行っているということであり、その場合は当然本店での参加もできません。

2 入札等監視業務について

最低制限価格未満による失格割合の審議

Q 本年度の入札結果における最低制限価格未満による失格割合の傾向とその結果の分析及び検証について御説明ください。

A 傾向としては、建築工事よりも土木工事、小額の案件よりも高額な案件、地域要件を設定している発注よりも地域要件を設定していない発注や旧津地区における発注等において最低制限価格未満により失格者となる比率が高い傾向が見受けられます。これらのことから、特に土木工事における発注においては、公共工事の減少に伴い熾烈な競争が行われているものと考えます。

Q 例えば建築工事のDランクにおける発注では、最低制限価格未満で失格となる事例が見受けられませんが、推測される理由を教えてください。

A 他の工事と比較しますと、建築工事における小額の発注については、参加者が少ないことに加え、応札が最低制限価格近辺に集中しているわけではありません。このことから、土木工事ほど熾烈な競争が行われていないこと、高額な案件と比較しますと受注者としては魅力の乏しい工事であることと推測します。

入札・契約抽出事案の審議

(1) 平成21年度南道維環補第14号

高茶屋里ノ上第30号線ほか2線道路整備工事

<事後審査型条件付一般競争入札(工事)>

Q 工事箇所が1号、2号、3号と3箇所に分かれていて、3号工事箇所については若干離れた場所となっていますが、一体の工事として発注した理由を教えてください。

A 分離発注については、その工事内容を勘案した上で分離発注が可能なものについては、できる限り分離発注を行ってきているところです。

一方で、分離発注をあまり細分化させると、受注者、発注者共に経費や事務量の増大を招くことになりかねないため、効率性を十分検討し、同種の工事内容で本件のように同一の施工管理が可能なものについては、一体の工事として発注をしています。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(2) 平成22年度北水振補第2号

白塚漁港南防波堤延伸工事(その2)

<事後審査型条件付一般競争入札(工事)>

Q 工事概要を見ますと、特殊な工事だと考えられますが、参加が可能な業者は限定されるのでしょうか？

A 同種工事の実績要件を参加条件としていますため、正確な参加可能者数は把握できませんが、今回の参加者7者のうち市内本店業者は3者で、過去の同種工事の入札結果においても市内本店業者の入札者は少な

ったため、競争性の確保の観点から所在地要件を三重県内本店又は支店等まで広げました。

Q 入札者7者のうち6者が最低制限価格と同額の85.0%でくじ引きにより決定していますが？

A 「最低制限価格の算式」、「工事においては80%～85%の上限、下限範囲」及び「必要と認められる場合は、工事及び業務の技術上の難易その他の条件を考慮して、増減調整できること」は公表しているところです。

本件については、他の土木の工事と比較すると工事費全体に占める直接工事費の率が高く、共通仮設費の率が低いものであり、過去の同種工事の入札結果等から入札者が最低制限価格の傾向を推測し入札を行った結果ではないかと考えます。

Q 入札者のうち1者のみが他の入札者と比較し約450万円高い額で応札していますが？

A あくまで推測の範囲ですが、その会社として品質を確保した上で利益の出る額を適正に算出し、応札していただいたものと考えます。

Q 例えば、6者が最低制限価格を少しでも下回ったと仮定すると、約450万円高い業者が落札者となったということですか？

A 最低制限価格による入札制度の下では、そういうことになります。

Q 消波ブロックの設置方法等、工事概要について教えてください。

A 陸地(ヤード)で消波ブロックを作成し、起重船(クレーン船)で設置場所まで運び、捨石等により基礎をした上で消波ブロックを置いていきます。

Q 予定価格と算式を公開していることにより、最低制限価格を類推されているのであれば、どうしても最低制限価格に張り付いてしまう結果になります。本件のような入札に対して何か対策等は考えていますか？

A 算式等により算出した額が、85%の上限を上回り上限額の85%となる事例は極めて少ないものの、本件のような特殊な工事案件のみ独自の算式等を用いることは難しいと考えているところですが、今後研究、検討を行って参りたいと思います。

Q このような特殊な案件については、予定価格の事後公開や設計金額の算出方法の見直し等、いろいろな方法が考えられると思いますが、一般の案件とのバランスもある中、たいへん難しい問題であると思います。今後、入札結果を参考に慎重に御検討ください。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(3) 平成22年度北道新第1-5号

新斎場進入道路予備設計等業務委託

<事後審査型条件付一般競争入札(委託)>

Q 新斎場への進入道路の予備設計ということですが、進入路はどのように計画されているのでしょうか？

A 進入路については、利便性を考慮し、北西方向、南東方向の両側からできるよう計画しています。

Q 委託業務としては比較的高額な案件で、入札者も多く、最低制限価格未満での失格者はいませんが、業務の内容が難しいため最低制限価格と比較し、入札額が高額になったのでしょうか？

また、コンサルタント関係業務で最低制限価格未満での失格者が全く出ない例は珍しいのでは？

A 最低制限価格は、本市の考える品質確保のためのものであり、増減調整等、最低制限価格の考え方について本市と入札者の間に若干の乖離があったものと推測しますが、入札者の真意は分かりかねるところです。

また、コンサルタント関係業務の入札において、入札者の全者が最低制限価格以上で最低制限価格未満による失格者がいない事例は、特に珍しいわけではなく、過去においても事例は見受けられるところです。

Q 参加資格の所在地要件は「市内本店又は市内支店等」となっていますが、入札者24者のうち市内本店の業者数と市内支店等の業者数を教えてください。

A 市内本店の業者は11者、市内支店等の業者は13者です。

Q 市内本店の業者だけで入札者が11者いるのであれば、市内本店のみの業者に限定した発注でも良いのではないのでしょうか？

A 条件付一般競争入札であるため、参加資格要件を満たす業者数はおおよそ数でしか予測できないところです。本件の参加要件については、建設工事における発注とのバランス等も考慮した上で市内本店の業者は「営業収入金額を有すること」、市内支店等の業者は「営業収入金額が5億円以上であること」と設定したところです。

Q 市内支店等の業者の場合、市内で居住や勤務する社員数は市内本店業者より少ない傾向があると思いますが、地元雇用を推進するためにもなるべく市内本店業者に限定した発注を進めた方がいいのではないのでしょうか？

A 御指摘のとおり、競争性の確保とともに地元業者育成及び地元雇用の促進についても重要と考えているところです。

本年度6月からは、土木関係コンサルの発注について、比較的小額で輕易なものについては、市内本店業者を優先した発注へ段階的に変更も行っているところですが、今後も入札結果を参考に地元業者の受注機会の確保について検討して参りたいと思います。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(4) 平成22年度環お第2 - 1号

津市クリーンセンターおおたか焼却設備（1号・2号炉）修繕

< 随意契約 >

Q 工事概要は、極めて専門的で「ごみクレーン修繕」等4種類あるようですが、この中で分離発注できるようなものはなかったのでしょうか？

A クリーンセンターおおたかは基本的に常時稼働しているため、施設の停止期間内で一括して工事を行うとともに、施設の稼働状況や効率的なメンテナンス等を十分考慮したごみ処理計画に基づき、独自の専門知識を必要とする修繕のみを地方自治法施行令第167条の2第1項第2

号による随意契約で行っています。

Q 1者随意契約の場合、こういった手続きで行っているのでしょうか？
また、予定価格の範囲内であれば高くても決定となるのでしょうか？

A 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号による随意契約の場合、応札者は1者となるので、適正な競争性確保のため予定価格は事前公表していません。そこで1回目の見積徴取の結果、見積額が予定価格を超えていて、見積額と予定価格の価格差が小さい場合は2回目、3回目と見積書の提出を依頼し、予定価格の範囲内であれば決定となります。

Q こういった専門的な修繕の場合、予定価格の積算はたいへん難しいと思いますが、どうやって算出しているのでしょうか？

A プラントメーカー独自の設計による施設であるため、専門的なものはメーカーからの参考見積を基礎に内容を精査した上で予定価格を作成しています。

Q 工事概要の中で最も金額の占める割合の高いものは？

A 本件については、ごみクレーン修繕が最も高いものとなりますが、施設の維持管理のため耐火物修繕は、ほぼ例年行っているところです。

Q ごみ処理施設のような建設やランニングコストが極めて高額なものは、例えば、他市等と同時発注することによって費用の削減を図るといった手法はとれないのでしょうか？

A ごみ処理施設は、その市独自の計画に基づいているところであり、建設時期や分別方法の問題等からも難しいと思われます。しかしながら、使用方法の検討やメンテナンス計画を緻密に行うことにより、施設の長寿命化やランニングコストの低減を図っているところです。

Q 津市内にごみ焼却処理施設は何か所あるのでしょうか？

A 西部クリーンセンター、クリーンセンターおおたか、河芸美化センターの3施設で、そのうち株式会社クボタが設計、施工した施設はクリーンセンターおおたかの1号炉、2号炉です。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

事後審査型条件付一般競争入札

| | | | | |
|-------------|--|---|-----------------------------------|-------|
| 公 告 日 | 平成22年10月4日 | 工 事 担 当 課 | 津南工事事務所 | |
| 工 事 名 | 平成21年度南道維環補第14号 高茶屋里ノ上第30号線ほか2線道路整備工事 | | | |
| 工 事 場 所 | 津市 高茶屋六丁目及び高茶屋七丁目 地内 | | | |
| 工 事 概 要 | 側溝工(L型250) 4m 側溝工(U型250) 211m 側溝工(自由勾配300~600) 92m 表層 417m ² | | | |
| 工 期 | 契約締結の日から 平成23年2月28日 まで | | | |
| 発 注 業 種 | 土木一式 | | | |
| 参加資格に関する事項 | 建設業許可 | 特定・一般 | | |
| | 所在地要件 | 市内本店 | | |
| | 格付要件 | あり | | |
| | 地域・格付要件 | 【ブロック】津・香良洲 | 【地区】津・香良洲 | 【格付】C |
| | | 【ブロック】 | 【地区】 | 【格付】 |
| | | 【ブロック】 | 【地区】 | 【格付】 |
| | | 【ブロック】 | 【地区】 | 【格付】 |
| | 同種工事実績要件 | | | |
| | 技術者要件 | 主任(監理)技術者 | 同業種の技術者(実務経験)以上の者(本市発注工事における専任配置) | |
| | | 現場代理人 | 常駐配置(主任技術者と兼務可) | |
| その他要件 | | | | |
| 設計図書の閲覧 | 閲覧期間 | 本公告の日から 平成22年10月15日 まで | | |
| | 閲覧場所 | 調達契約課・津北工事事務所・津南工事事務所 | | |
| 設計図書の購入 | 購入期間 | 本公告の日から 平成22年10月15日 まで | | |
| | 販売店 | (有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811 | | |
| 設計図書等に関する質問 | 提出期限 | 平成22年10月7日 午後5時 まで | | |
| | 回答日 | 平成22年10月12日 ホームページにて回答 | | |
| | 提出先 | 調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) FAX 059-229-3333 | | |
| 入札方法等 | 入札方法 | 郵便入札(一般書留・簡易書留に限る) | | |
| | 提出期限 | 平成22年10月15日 必着 | | |
| | 郵送先 | 〒514-8799 郵便事業(株)津支店 留 津市役所 調達契約課 宛 | | |
| 開札日時及び場所 | 平成22年10月20日 午前11時50分 津市役所(本庁舎)7階 入札室 | | | |
| 予定価格 | 13,874,000 円 (税抜き) | | | |
| 最低制限価格 | 有 | | | |
| 入札保証金 | 免除 | | | |
| 契約保証金 | 契約金額の100分の10以上 | | | |
| 前金払 | 有 | | | |
| 部分払 | 無 | | | |
| その他 | ・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 本市発注工事とは調達契約課又は水道局発注工事で、担当課執行分を除く。 | | | |

| | | |
|---------|------------|---|
| 予 定 価 格 | 13,874,000 | 円 |
| 落 札 価 格 | 11,441,000 | 円 |
| 最低制限価格 | 11,425,000 | 円 |
| 落 札 率 | 82.46 | % |

すべて税抜き

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

| 順位 | 入 札 者 | 入札金額 | 備考 |
|----|------------------|------------|--------------|
| 1 | (有)尾鈴組 | 11,335,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 2 | (有)八景造園 | 11,360,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 3 | 中部産業(株) | 11,363,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 4 | 足尾造園土木(株) | 11,364,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 5 | クリマシイー(有) | 11,372,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 6 | (株)エヌ・エス・アイ | 11,374,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 7 | (有)黒田工業 | 11,377,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 8 | カネナカ建設(株) | 11,383,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 9 | (有)ライズ | 11,383,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 10 | (有)克工務店 | 11,383,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 11 | (株)津建材 | 11,385,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 12 | 中村造園(有) | 11,389,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 13 | (株)金谷組 | 11,392,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 14 | (株)川口組 | 11,392,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 15 | 西栄建設(株) | 11,398,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 16 | (有)ヨシダ | 11,403,000 | 失格(最低制限価格未滿) |
| 17 | 前橋建設(株) | 11,441,000 | 落札決定 |
| 18 | (有)ケー・アンド・ケーホームズ | 11,442,000 | |
| 19 | | | |
| 20 | | | |

事後審査型条件付一般競争入札

2

| | | | | |
|----------------------------|---|--|-----------------|------|
| 公 告 日 | 平成22年11月1日 | 工 事 担 当 課 | 津北工事事務所 | |
| 工 事 名 | 平成22年度北水振補第2号 白塚漁港南防波堤延伸工事(その2) | | | |
| 工 事 場 所 | 津市 白塚町 | 地先 | | |
| 工 事 概 要 | 上部コンクリート工 984m ³ 消波ブロック工 236個 | | | |
| 工 期 | 契約締結の日から 平成23年3月28日 まで | | | |
| 発 注 業 種 | 土木一式 | | | |
| 参 加 資 格 に 関 する 事 項 | 建設業許可 | 特定 | | |
| | 所在地要件 | 三重県内本店又は支店等 | | |
| | 格付要件 | なし | | |
| | 地 域 ・ 格 付 要 件 | 【ブロック】 | 【地区】 | 【格付】 |
| | | 【ブロック】 | 【地区】 | 【格付】 |
| | | 【ブロック】 | 【地区】 | 【格付】 |
| | | 【ブロック】 | 【地区】 | 【格付】 |
| | 同 種 工 事 実 績 要 件 | 過去10年間の官公庁元請実績で以下のとおり 土木一式工事で発注された防波堤築造工事等で海上作業(作業船(起重機船)を使用して構造物の築造、据付を行う工種を含む工事)による工事で、契約金額が5,400万円以上 | | |
| | 技 術 者 要 件 | 主任(監理)技術者 | 同業種の監理技術者(専任配置) | |
| | | 現場代理人 | 常駐配置(監理技術者と兼務可) | |
| その他要件 | 年平均完成工事高を有すること(審査基準日:平成20年10月1日~平成21年9月30日) | | | |
| 設 計 図 書 の 閲 覧 | 閲 覧 期 間 | 本公告の日から 平成22年11月19日 まで | | |
| | 閲 覧 場 所 | 調達契約課・津北工事事務所・津南工事事務所 | | |
| 設 計 図 書 の 購 入 | 購 入 期 間 | 本公告の日から 平成22年11月19日 まで | | |
| | 販 売 店 | (有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811 | | |
| 設 計 図 書 等 に 関 する 質 問 | 提 出 期 限 | 平成22年11月9日 午後5時 まで | | |
| | 回 答 日 | 平成22年11月16日 ホームページにて回答 | | |
| | 提 出 先 | 調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333 | | |
| 入 札 方 法 等 | 入 札 方 法 | 郵便入札(一般書留・簡易書留に限る) | | |
| | 提 出 期 限 | 平成22年11月19日 必着 | | |
| | 郵 送 先 | 〒514-8799 郵便事業(株)津支店 留 津市役所 調達契約課 宛 | | |
| 開 札 日 時 及 び 場 所 | 平成22年11月24日 午前10時45分 津市役所(本庁舎)7階 入札室 | | | |
| 予 定 価 格 | 63,541,000 円 (税抜き) | | | |
| 最 低 制 限 価 格 | 有 | | | |
| 入 札 保 証 金 | 免除 | | | |
| 契 約 保 証 金 | 契約金額の100分の10以上 | | | |
| 前 金 払 | 有 | | | |
| 部 分 払 | 無 | | | |
| そ の 他 | <ul style="list-style-type: none"> ・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。 | | | |

| | | |
|---------|------------|---|
| 予 定 価 格 | 63,541,000 | 円 |
| 落 札 価 格 | 54,009,000 | 円 |
| 最低制限価格 | 54,009,000 | 円 |
| 落 札 率 | 85.00 | % |

すべて税抜き

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

| 順位 | 入 札 者 | 入札金額 | 備考 |
|----|--------------|------------|---------------|
| 1 | (株)土生組 | 54,009,000 | 落札決定(くじ引きによる) |
| 2 | (株)亀川組 | 54,009,000 | |
| 3 | 高砂建設(株)津支店 | 54,009,000 | |
| 4 | 日本土建(株) | 54,009,000 | |
| 5 | (株)大栄建設 | 54,009,000 | |
| 6 | 中央土木(株) | 54,009,000 | |
| 7 | (株)河村産業所三重支店 | 58,500,000 | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 11 | | | |
| 12 | | | |
| 13 | | | |
| 14 | | | |
| 15 | | | |
| 16 | | | |
| 17 | | | |
| 18 | | | |
| 19 | | | |
| 20 | | | |

| | | | | |
|----------------------------|--|---|-------------------|--|
| 公 告 日 | 平成22年10月4日 | 業 務 担 当 課 | 津北工事事務所 | |
| 業 務 名 | 平成22年度北道新第1-5号 新斎場進入道路予備設計等業務委託 | | | |
| 業 務 場 所 | 津市 半田及び垂水 地内 | | | |
| 業 務 概 要 | 道路予備設計(A) 0.4km 道路予備設計(B) 1.1km 平面交差点予備設計 4箇所 擁壁予備設計 2箇所 | | | |
| 期 間 | 契約締結の日から 平成23年3月28日 まで | | | |
| 発 注 業 種 | 土木関係コンサルタント | | | |
| 参 加 資 格 に 関 する 事 項 | 登録要件 | 業種 | 土木関係コンサルタント | |
| | | 部門 | 道路 | |
| | | 建設コンサルタント登録規程(昭和52年建設省告示第717号)第2条第1項の規定による登録を受けていること | | |
| | 所在地要件 | 市内本店又は市内支店等 | | |
| | 当該部門 における 営業収入 金額要件 | 市内本店 | 営業収入金額を有すること | |
| | | 市内支店等 | 営業収入金額が5億円以上であること | |
| | 同種業務 実績要件 | | | |
| 技術者要件 | 管理技術者 | 同業種(同部門)に係る技術士、技術管理者又はRCCMのいずれかの者 (本市発注業務における専任配置) | | |
| | 照査技術者 | 同業種(同部門)に係る技術士、技術管理者又はRCCMのいずれかの者 | | |
| その他要件 | | | | |
| 設 計 図 書 の 閲 覧 | 閲覧期間 | 本公告の日から 平成22年10月15日 まで | | |
| | 閲覧場所 | 調達契約課・津北工事事務所・津南工事事務所 | | |
| 設 計 図 書 の 購 入 | 購入期間 | 本公告の日から 平成22年10月15日 まで | | |
| | 販売店 | (有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811 | | |
| 設 計 図 書 等 に 関 する 質 問 | 提出期限 | 平成22年10月7日 午後5時 まで | | |
| | 回答日 | 平成22年10月12日 ホームページにて回答 | | |
| | 提出先 | 調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333 | | |
| 入 札 方 法 等 | 入札方法 | 郵便入札(一般書留・簡易書留に限る) | | |
| | 提出期限 | 平成22年10月15日 必着 | | |
| | 郵送先 | 〒514-8799 郵便事業(株)津支店 留 津市役所 調達契約課 宛 | | |
| 開 札 日 時 及 び 場 所 | 平成22年10月20日 午後1時00分 津市役所(本庁舎)7階 入札室 | | | |
| 予 定 価 格 | 20,333,000 円 (税抜き) | | | |
| 最 低 制 限 価 格 | 有 | | | |
| 入 札 保 証 金 | 免除 | | | |
| 契 約 保 証 金 | 契約金額の100分の10以上 | | | |
| 前 金 払 | 有 | | | |
| 部 分 払 | 無 | | | |
| そ の 他 | ・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 本市発注業務とは調達契約課又は水道局発注業務で、担当課執行分を除く。 | | | |

| | | |
|---------|-----------------|---|
| 予 定 価 格 | 20,333,000 | 円 |
| 落 札 価 格 | 14,193,000 | 円 |
| 最低制限価格 | 14,177,000 | 円 |
| 落 札 率 | すべて税抜き 69.80 | % |

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

| 順位 | 入 札 者 | 入札金額 | 備考 |
|----|-----------------------|------------|------|
| 1 | 玉野総合コンサルタント(株)三重事務所 | 14,193,000 | 落札決定 |
| 2 | (株)オオバ三重営業所 | 14,207,000 | |
| 3 | (株)ニュージェック三重事務所 | 14,216,000 | |
| 4 | (株)建設技術研究所三重事務所 | 14,233,000 | |
| 5 | 開発虎ノ門コンサルタント(株)三重営業所 | 14,249,000 | |
| 6 | (株)三重中央コンサルタント | 14,270,000 | |
| 7 | サンコーコンサルタント(株)三重営業所 | 14,270,000 | |
| 8 | (株)若鈴 | 14,275,000 | |
| 9 | (株)アスコ三重営業所 | 14,277,000 | |
| 10 | 杉山コンサルタンツ(株) | 14,279,000 | |
| 11 | (株)三重新成コンサルタント | 14,290,000 | |
| 12 | 中央コンサルタンツ(株)三重事務所 | 14,291,000 | |
| 13 | 国際航業(株)三重営業所 | 14,304,000 | |
| 14 | (株)三洋開発 | 14,305,000 | |
| 15 | (株)志登茂コンサルタント | 14,322,000 | |
| 16 | 南海カツマ(株) | 14,323,000 | |
| 17 | パシフィックコンサルタンツ(株)三重事務所 | 14,363,000 | |
| 18 | (有)テクノスリー | 14,383,000 | |
| 19 | 三井共同建設コンサルタント(株)三重営業所 | 14,416,000 | |
| 20 | 大日本コンサルタント(株)三重営業所 | 14,480,000 | |
| 21 | 新三重技術開発(株) | 14,720,000 | |
| 22 | (株)信榮企画 | 15,125,000 | |
| 23 | (株)東海測量設計 | 15,130,000 | |
| 24 | (株)交通構造コンサルタンツ津営業所 | 15,162,000 | |
| 25 | | | |

| | |
|--------|--|
| 件名 | 平成22年度環お第2 - 1号 津市クリーンセンターおおたか焼却設備(1号・2号炉)修繕 |
| 見積者 | クボタ環境サービス(株)中部支店 |
| 業種 | 清掃施設 |
| 施工場所 | 森町 地内 |
| 工期 | 平成23年3月15日 |
| 工事概要 | ごみクレーン(1号機、2号機)修繕 一式 ごみピット落口傾斜部鋼板取付修繕 一式 1号炉、2号炉耐火物修繕 一式 公害計器設備更新 一式 |
| 契約方法 | 随意契約 |
| 見積日時 | 平成22年10月28日 午後1時30分 |
| 随意契約理由 | 当該修繕は、ごみクレーン修繕、ごみピット落口傾斜部鋼板取付修繕、炉内耐火物修繕、公害計器設備の更新を行うものであり、当該施設はプラントメーカーが国の構造基準に基づき、独自に研究開発した焼却炉であるため、特殊な機器、材料及び専門知識を必要とし、ごみ処理計画に合わせた効率的な施工が求められ、当該施設に精通している者でなければ施工が不可能なことから、当該施設を設計、施工した株式会社クボタのメンテナンス部門であり、保守及び修繕の専門会社で、当該施設の保守点検及び修繕実績を有する当該業者と地方自治法施行令第167条の2第1項第2号による随意契約を行うものです。 |

予定価格 84,217,000 円

落札価格 83,000,000 円

最低制限価格 - 円

すべて税抜き

比率 98.55 %

下記見積金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

| 者数 | 見積者 | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 備考 |
|----|------------------|------------|-----|-----|----|
| 1 | クボタ環境サービス(株)中部支店 | 83,000,000 | | | 決定 |